

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	家族の要望や日々の暮らしの中で得られる利用者の情報をもとに職員でカンファレンスを行っており、利用者の残存機能を活かし、健康で楽しく暮らせるように介護計画が立てられているがケアプラン変更時に家族とカンファレンスの機会が少ない。	変更やプランを作成する際、できる限りカンファレンスの機会を作りたくさん話し合いプラン作成をする。	変更前に面談時にお時間を事前に頂きカンファレンスさせて頂く。遠方の方には電話連絡にて説明をさせて頂き意見を頂くようにする。	3ヶ月
2	4	運営推進会議に地域の方や家族の参加が少なく毎回同じ顔ぶれになる。	運営推進会議に地域の会長、各班長や民生児童委員へ参加を参加を呼びかけ開けた会議を行う。	回覧板に案内を回し、参加していただけるよう促してもらう。会長、民生児童委員、班長に挨拶へ行き、参加呼びかけを行う。	6ヶ月
3	2	自治会の行事が少ない地区であるため地域の方との交流が得られない。	地域の幼稚園や小、中学校、自治会行事などの場に出向き交流ができ地域へ出ていけるようにする。	自治会の行事になるべく参加をすることにより、交流を深める。施設からも地域と交流ができるイベントなどを模索していく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。